

4. 自然 共生・多様性 プログラム ⑯

地域固有の生きものを探そう

屋外
+
室内

ねらい

地域の名前がついている生きものについて学び、沖縄が国内でも生物多様性の高い地域であることに気づき、その自然を守ることの重要性を考える。

問い合わせの例

私たちの身近な自然に生息する固有種について考える問い合わせを行う。

- 名前に「リュウキュウ」「ヤエヤマ」「ミヤコ」などの地名がついている生きものを知っていますか？
- 地域の名前がついている生きものがいるのはなぜだと思いますか？

手順	内 容
導入	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者に「問い合わせ」を行う。 ・安全や環境への配慮について説明する。
展開	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート④を用いて観察を行い、ワークシート①②に地域ごとの固有種を記入する。
振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート③を用い、振り返りを行う。 ・プログラムを経験して、私たちができる考え、意見・感想を聞く。

準備するもの (□で確認)	<input type="checkbox"/> ワークシート①～④ <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> 自然観察図鑑 <input type="checkbox"/> デジタルカメラ
------------------	---

自然

場所・時間帯・自然条件

- 緑が多い公園、森林、干潟、海岸林、身近な公園で観察できる。
- 一年中。ただし種類によって適した時期がある。

安全のために・環境配慮

- 安全のために（P14）の、事前の準備、環境ごとの安全管理を必ず確認すること。
- 環境配慮事項（P15）の、ごみについて、環境ごとの環境配慮を必ず確認すること。

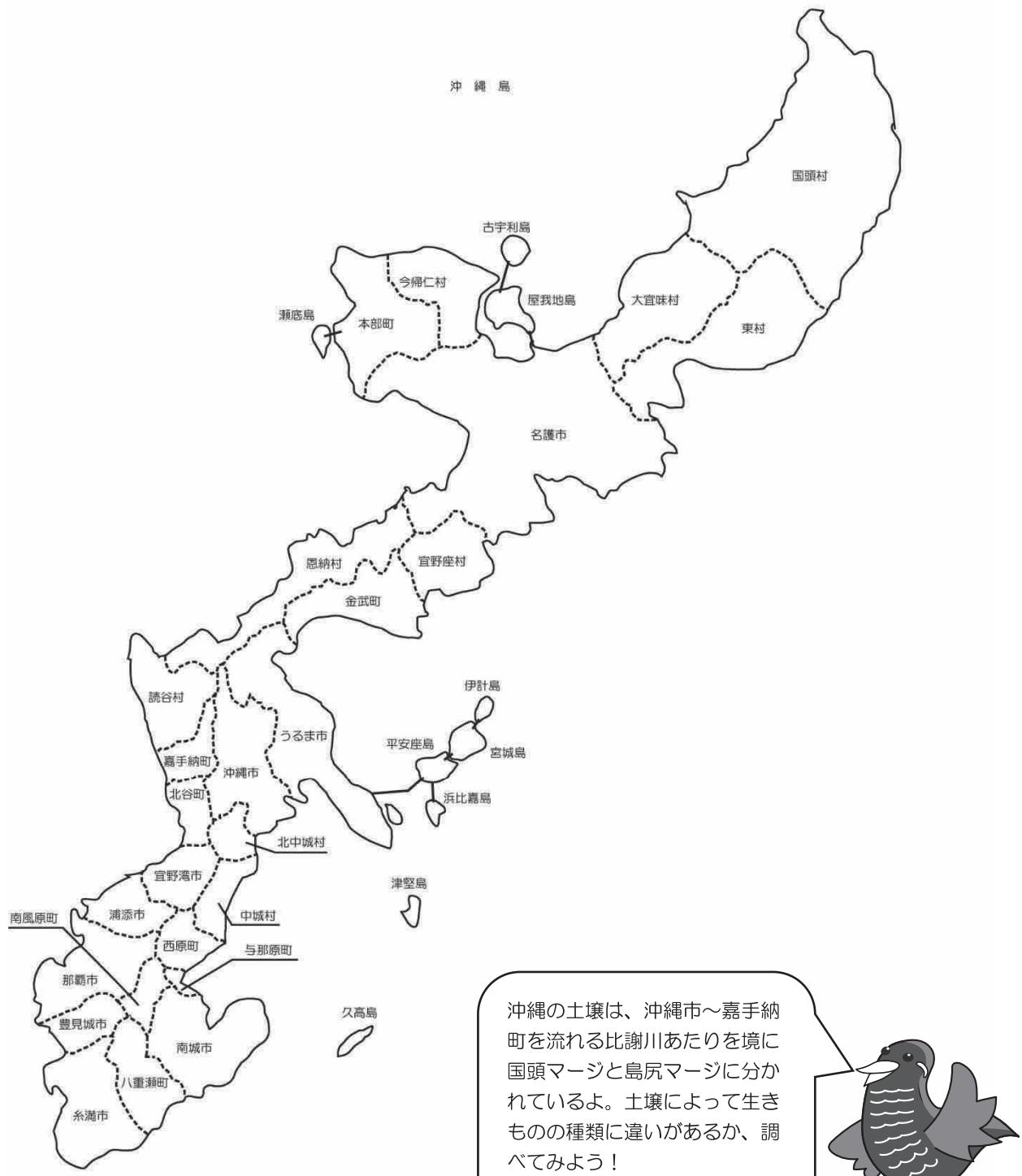
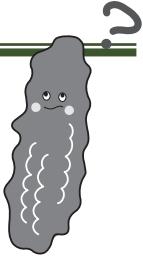
ワークシート①

(コピーして使って下さい)

地域名のついた生きものマップを作ろう

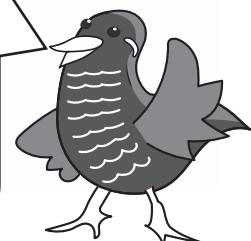
「リュウキュウ」「オキナワ」「ミヤコ」「ヤエヤマ」など、沖縄の地名が名前についた生きものを書いてみましょう。

みんなの地域には
どんな種類が
いるかな？



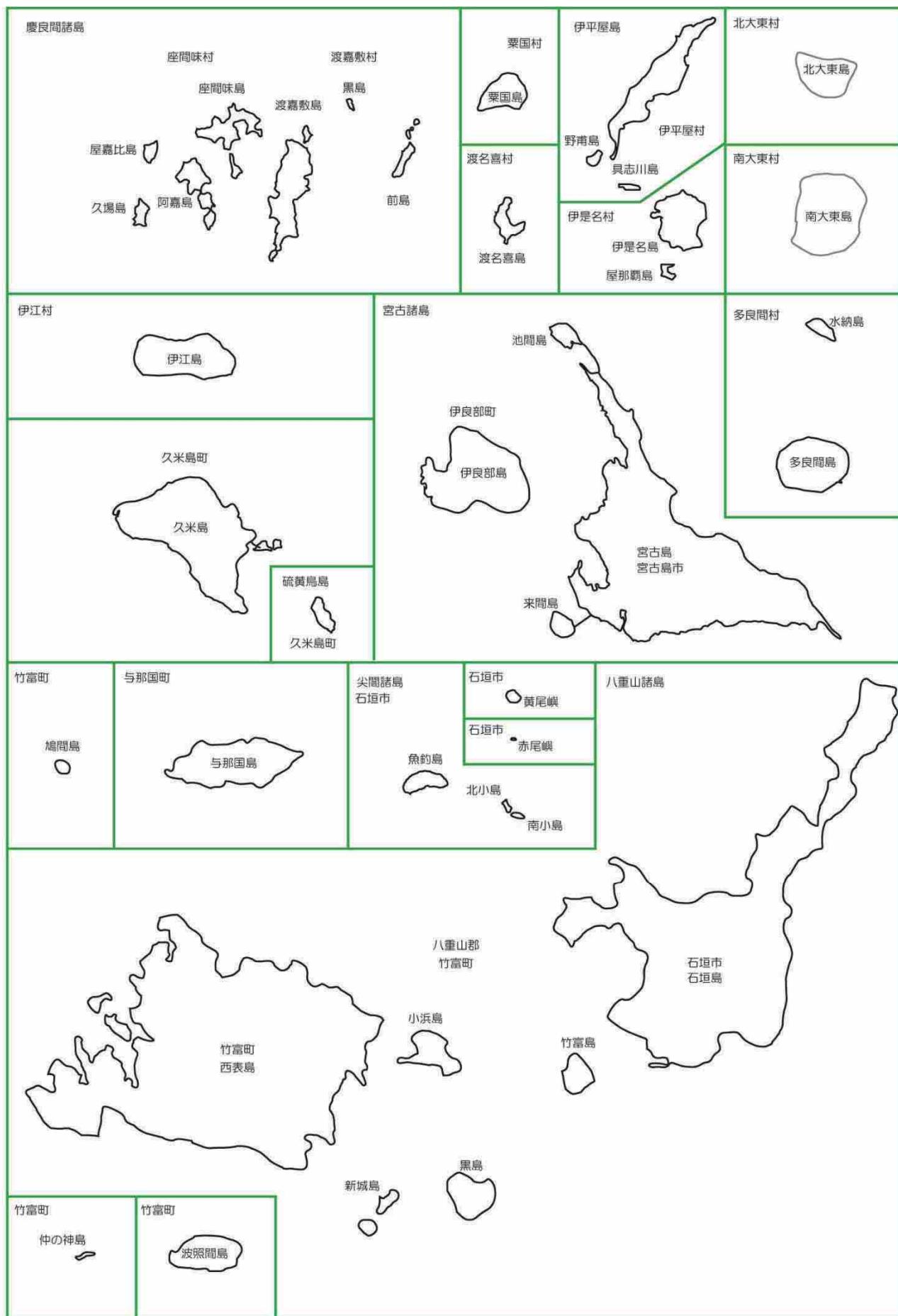
沖縄の土壤は、沖縄市～嘉手納町を流れる比謝川あたりを境に国頭マージと島尻マージに分かれているよ。土壤によって生きものの種類に違いがあるか、調べてみよう！

参考資料 p. 294～295 参照



ワークシート②

(コピーして使って下さい)



自然

ワークシート③

(コピーして使って下さい)

振り返り

野外での生きものの観察を通してわかったこと、感じたことを、まとめましょう。

他の人の意見やアイディアも参考にしましょう。



沖縄県に固有の生きものが多いのはなぜでしょうか？固有の生きものはなぜ重要ですか？

固有の生きものを守っていくために、私たちにできることは何でしょうか？

自然

やってみよう

- 「リュウキュウ」「オキナワ」「ヤエヤマ」などの名前を持つ、私たちが住んでいる地域に生育する植物を育ててみましょう。ただし、天然記念物や絶滅危惧種などの採取はできませんので、普通に見られる種や購入できる種にしましょう。

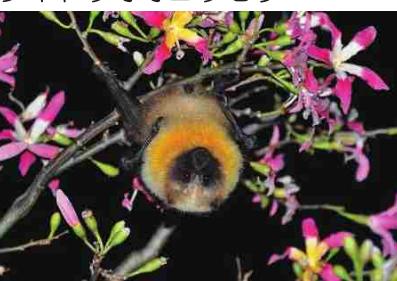
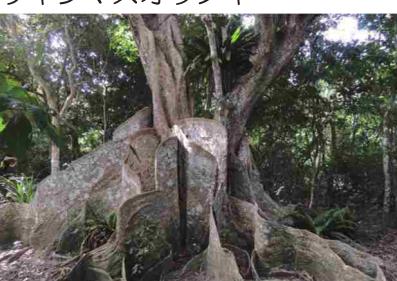
もっと知りたい

- 参考資料⑯沖縄の土、⑰沖縄の森や林で、地質、土壤と生きものの関係を学習しよう。

ワークシート④

(コピーして使って下さい)

地域の名前がついた生きものたち

ヤンバルクイナ 	クニガミサンショウツヅル 	オオギミシダ 
オキナワチドリ 	リュウキュウコスマレ 	リュウキュウアサギマダラ 
ダイトウオオコウモリ 	オキナワチョウトンボ 	ミヤコジマハナワラビ 
サキシマスオウノキ 	ヤエヤマヒルギ 	イシガキトカゲ 
イリオモテヤマネコ 	ハテルマカズラ 	ヨナグニサン 

自然

講師用資料①

ワークシート①回答例

<ポイント>

- ・ワークシート④の、沖縄の地名がついた生きものの例を参考に、これらを見て、野外で探してみる。
- ・図鑑等で地名のついた生きものを調べ、ワークシート①・②に名前を書き入れて、名前と地域との関係を学習する。

地域名のついた生きものマップを作ろう

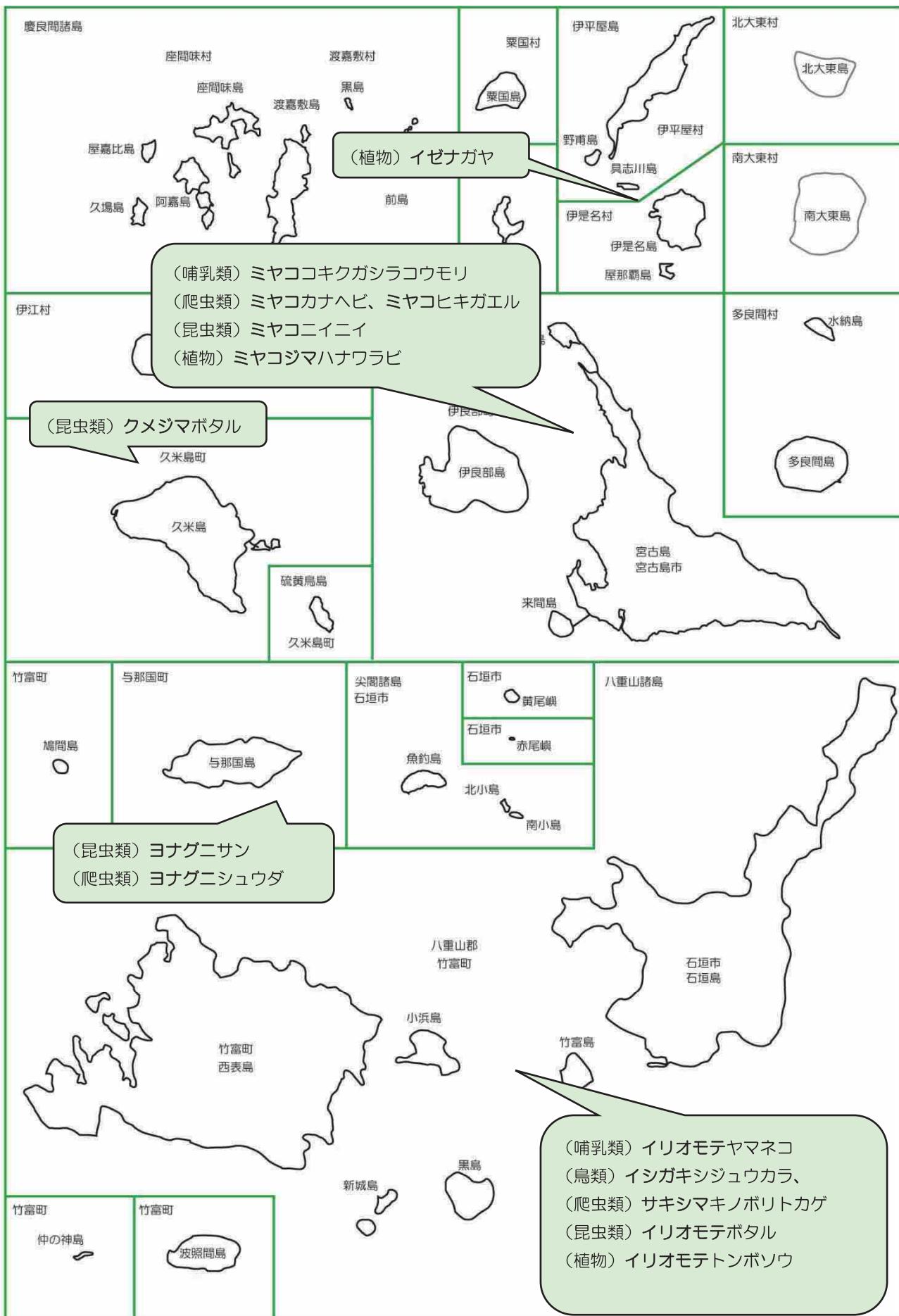
記入例)

やんばる地域

(哺乳類) オキナワトゲネズミ
 (鳥類) ヤンバルクイナ、リュウキュウキビタキ
 (昆虫類) ヤンバルテナガコガネ、ヤンバルクロギリス、ヤンバルアブ
 (植物) ヤンバルアカメガシワ、ヤンバルキヌラン、クニガミサンショウツル、オオギミシダ、オオギミラン、カツウダケエビネ、オキナワラジゴガシ、リュウキュウアイ、リュウキュウチク



講師用資料②



自然

講師用資料③

固有種について

固有種とは、その国、あるいはその地域にしか生息・生育・繁殖しない生物学上の種のことをいう。大陸などから隔離されている島嶼などで多く見られる。日本では、沖縄の島々が固有種の生息の割合が高い地域である。

振り返り

<ポイント>

- ・沖縄に固有の生きものが多い理由や重要性について考える。
- ・固有種は、貴重な種だけではなく、身边にも生育・生息していること、これらを守っていくことの重要性について考える。

ワークシート③回答例

記入例)

沖縄県に固有の生きものが多いのはなぜでしょうか？固有の生きものはなぜ重要ですか？

- 島に暮らす生きものは、ほとんど他の地域との行き来がなく、独自に進化していく。そのため沖縄には固有の生きものが多い。
- 固有の生きものは、限られた地域に生息するので、数が減ってしまうと、絶滅の恐れが高くなる。（ヤンバルクイナ、トゲネズミなど）

固有の生きものを守っていくために、私たちにできることは何でしょうか？

- 私たちのごく近い場所にも固有種はある。身近な地域の自然を守る活動に参加する。
- 固有の生きものがいる地域のありのままの自然を残し、外来種が入ったりしないようにする。